

第5回とりアートオペラ公演実行委員会報告

日時 平成 29 年 6 月 24 日(土) 18:00~19:30 会場 倉吉市文化活動センター
〒682-0817 倉吉市住吉町 77-1 TEL 0 8 5 8 - 2 3 - 6 0 9 5

議題

○報告事項として、これまでの経緯の報告がありました。内容は、当初計画が理想的に膨らみ過ぎて、当初想定の 23,800,000 円を大きくオーバーし 35,625,000 円となってしまったこと。結果的に 10,000,000 円以上の削減が必要と言う事で、大幅に削減した案を上程しました。詳細は後述。

○協議事項

(1) とりアートオペラ企画の抜本的な見直しについて、予算とのからみで大きく変更することになりました。

①練習会の回数削減の件については、東京組の練習会は 3 回以内に抑えることとなりました。又、県内組についても最低限に抑え、中村レッスンの練習日のみとし、その他の練習は、個人練習とする。

②オーケストラ経費の削減の件については、プロオーケストラの雇用は中止とし、プロ奏者の一本釣りが確保することになりました。

オーケストラの練習会は 2018 年 8 月に 1 泊 2 日と同年 12 月 21, 22, 23, 24 日に 3 泊 4 日とする。

オーケストラのプロモートは、アザレアのまち音楽祭に委託する。

オーケストラ旅費・宿泊費を再精査することになりました

ソリストギャラ・交通費・オーケストラギャラ一覧を示し、了解されました。

オーケストラは 47 人編成から 37 人編成に縮小することが了解されました。(指揮者了解)

③サロンオペラの公演は、鳥取オペラ協会ととりアートの連携事業とすることになりました。そうすることで県文連の助成金を得て、サロン公演は成立させます。

④舞台制作の簡素化の件については、スタッフユニオンとの交渉が必要。今年の 8 月に、スタッフユニオンと詰めの話し合いを行います。

⑤スタッフの削減の件については、副指揮者は新倉氏一名とします。する。

⑥バレエの導入については、当初の計画を白紙とし、1 幕の森のシーン 4 分、そして、妖精のおどり、森の動物たち、妖精のおどりのみとすることになりました。

⑦見直し予算書を提示し、黒字運営が可能な超削減予算を了解されましたが、是非必要なものとしてビデオ記録(1,500,000 円程度)が提案されましたが、今後の予算実施の過程を見ながら、検討をすることになりました。

(2) 「芸術たのしみひろば」の取り組みについて提案され、了解されました。当日は案内はがきを配布しましたが、チラシ印刷が出来次第、大々的に公報を行うことが了解されました。具体的な取り組みは、次の通り。

9/17(日)13:00~20:00 練習会(本公演参加者・サロン参加者全員参加)

9/24(日)11:00~12:00 講座「芸術たのしみひろば」に参加する人のみ参加。午前中に音合わせ、ゲネプロ。

14:00~16:00 講座「芸術たのしみひろば」⇒講師「中村敬一氏」

お問い合わせ⇒とりアートオペラ公演事務局

〒682-0817 倉吉市住吉町 77-1 倉吉市文化活動センター内 鳥取オペラ協会公演事務局

TEL 0 8 5 8 - 2 3 - 6 0 9 5 携 帯 0 9 0 - 1 3 5 1 - 7 5 7 4

e-mail:figarofigaro@do4.enjoy.ne.jp